

平成26年度事業報告書

はじめに

長年の懸案でありました障害者権利条約が昨年1月20日に批准されました。この障害者権利条約は、障害者のために新しい権利をつくった条約ではなく、障害者が社会の一員として尊厳をもって生活することを目的にしています。その原則の一つが、障害に基づく差別をなくすることであり、条約の中でも「他の者との平等を基礎として」という文言が繰り返し謳われています。このことを具体的に推進するため平成25年6月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（略称：障害者差別解消法）が成立し、来年、平成28年4月の施行に向け、内閣府において本年2月「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」が策定されました。

この基本方針では施策に関する基本的な考え方として、共生社会の実現には、日常生活や社会生活における障害者の活動を制限し、社会への参加を制約している社会的障壁を取り除くことが重要と位置づけ、行政機関等及び事業者に対し、障害者差別解消に向けた具体的取組を求めるとともに、普及啓発活動等を通じて、障害者も含めた国民一人ひとりによる自発的な取組を促すとしている。また、法に規定された合理的配慮の提供に当たる行為は、既に社会の様々な場面において日常的に実践されているものでもあり、こうした取組を広く社会に示すことにより、障害に関する正しい知識の習得や理解が深まり、取組の裾野が広がることが期待されている。そして、不当な差別的取扱や合理的配慮等の考え方を例示し、行政機関等や事業者が講ずべき基本的な事項を定めている。最後に、障害者差別が国民一人ひとりの障害に関する知識・理解の不足、意識の偏りに起因する面が大きいとして、内閣府を中心に関係行政機関と連携し、各種啓発活動に積極的に取り組み、障害に関する理解を促進するものとされておりますので、期待をもって見守ってまいりたいと考えています。

旧授産系3施設の経営状況については、ほぼ昨年と同様の状況となりましたが、利用される方が減少している中で、効率的な施設運営を目指すとともに、篠ノ井施設としては地域移行及び障害の重度化・高齢化等を見据えた施設体系への変換を目指し事業検討委員会を設け検討を行った結果、ワークサポート篠ノ井では地域移行を含めこれからの暮らし方を自ら選択できるよう、介護保険施設やグループホームなどの見学会や情報提供に努め、ハートフル五明では介助等の必要な方についても受け入れる方向が確認されました。今後ははあてい若槻を含め定員確保のため特別支援学校や相談支援機関等との連携、情報収集を図ることが課題となっています。

長野福祉工場の経営状況は、前年度より約1,275万円改善されましたが、約177万円の差損となりました。就労支援事業活動では印刷・縫製事業とも前年度より改善し、合わせて約786万円良化しましたが、依然として約2,217万円の差損となりました。印刷部門の営業担当者の補充ができず売上が確保できない状態が続いており営業力の強化が課題となっています。福祉事業活動では利用者数は減少しましたが、利用率の向上により訓練等給付費等の増加があり約2,050万円の差益となりました。

I 法人本部

1 給与・労務・人事管理の推進

利用者の皆様の保護と障害福祉サービス等事業運営の適正化を図るため、法令遵守要綱及び法令遵守心得を定め職員への周知を行いました。

2 職員研修の実施

職員の資質向上を図るため、職員研修実施要領に基づき、研修会等への積極的な参加と職場研修の充実に努めました。資格取得では資格取得補助制度に基づき、介護福祉士1名の資格取得及び認定に補助しました。

3 防災訓練の実施

消防計画に基づき、施設を利用されている方等の安全確保のため、篠ノ井施設・若槻施設とも、それぞれ年2回の防災訓練を実施しました。篠ノ井施設の秋の訓練においては、篠ノ井消防署の指導の下、昼間の火災のほか夜間の火災を想定し、夜勤者2名及び五明区から10名の協力による訓練を行いました。若槻施設においては、若槻分署の指導の下、はあてい若槻の防災訓練では、地元三区（徳間・若槻東条・上野）6名の協力を得て行い、引き続き、長野福祉工場の防災訓練を実施しました。

4 地域交流の実施

篠ノ井施設での第37回コロニー祭では、地元保育園児の鼓笛、小学生の太鼓演奏、人形劇、チアダンス、AC長野パルセイロアンバサダートーク・キックターゲットなどで盛り上げていただき、模擬店や障害者施設の出店、地元の方や更級農業高校の農産物の直売など、大勢の皆様のご参加をいただき、盛大に開催することができました。

若槻施設での第5回コロニーまつりでは、地元の上野地区神楽保存会の皆様や若槻音頭・新町甚句保存会の皆様による和太鼓の演奏や踊り、高校生合唱、マジック、歌謡ショーなどで盛り上げていただき、模擬店や障害者施設の出店、地元の野菜果物の販売など、大勢の皆様のご参加をいただき、盛大に開催することができました。また、長野福祉工場の仕事を知っていただくため名刺作成及び転写体験コーナーを設けました。

篠ノ井施設での盆踊り・納涼パーティーは、二胡の演奏に始まり、地元正副区長様をはじめ踊りのボランティアの方8名にご参加をいただき、利用者の皆様も大勢踊りの輪に入り楽しく踊って交流を図りました。

その他、地元主催のイベント等へは、こんにゃく・陶芸などの自主製品を販売するため積極的に参加しました。

5 情報公開

法人の事業報告及び決算内容や行事内容等を随時ホームページや広報誌へ掲載し、情報公開に努めました。

6 苦情相談

各事業所において、苦情に関する申出はありませんでした。

II ワークサポート篠ノ井

【利用状況(平成27年3月31日現在)】

◎施設入所支援 34名 ◎生活介護 49名 ◎就労移行支援 1名
◎就労継続支援B型 7名

それぞれのサービスを行うに当たり皆さんの意向を確認しながら必要な支援を行ないました。

1 施設入所支援

施設に入所している皆さんの状況や状態に応じ、必要で適切な支援と介助を行い安定した生活を提供するよう努めました。

2 生活介護

適切な支援と必要な介助及び相談援助を行うことで利用者の皆さんの思いを確認し、張り合いのある日中サービスを提供しました。

日中活動支援の生産活動についてはそれぞれ役割を持って作業に取り組めるよう支援し、やりがいと責任感を感じて作業に取り組んでいただきました。作業場の人間関係については、話し合いや席替えを行うなど環境面を改善することで対応しました。事業者との連絡を密に取り連携を深めることで、作業量の安定確保ができました。部材や製品在庫を把握し生産管理を行うことで、計画性のある安定した生産と納品が可能となり、繁忙期の納品の要望に応えることができました。

行事については小グループに分かれて実施し、内容も含め皆さんに楽しんでいただけたと感じられました。宿泊旅行は少人数で実施することで個々の要望に応えることができ、不参加だった方も参加するようになりました。

健康面については健康に関心を持っていただくことを目的に、介護予防あれこれ講座を行い、毎朝10分ほどのストレッチ体操を継続して実施することができました。喫煙者を対象にたばこの害についての出前講座を実施しましたが、出席した方の禁煙には繋がりませんでした。感染症を理解していただくために、ノロウイルス感染時の嘔吐物処理方法の学習会を行いました。

地域交流については地域の清掃の必要性を感じながらも実施ができなかったため、年数回施設内の草取りの時に合わせ周辺のごみ拾いを計画してまいります。

暮らしの支援の地域生活については地域生活を希望する方や可能な方とご家族に対してグループホームの制度や費用について説明し、より具体的に地域生活を知ってもらうために市営住宅や民間住宅の見学を行いました。

高齢化については高齢と共にご自身で健康管理が難しくなっている方に対して、食事や排便の確認と入浴時の身体状況確認などで対応しました。全員に対しては朝礼時や休日の巡室など定期的な健康確認を継続していく必要性を感じました。また、介護保険施設への入所希望者に対して見学や入所手続などの支援を行いました。高齢により日中活動や暮らし方に不都合が生じてきている方に対して、介護保険施設や制度の説明を行い将来の暮らし方の選択肢を増やす支援を行いました。高齢ではありませんが障害や病気の状況により生活面の係りが必要な方については、今後の施設に向けた検討の必要性を感じました。

衛生管理については全居室の清掃を行い、それぞれに意識を持って整理整頓ができるよう支援しました。また、浴室掃除、トイレ掃除、ごみ捨て、寝具交換、インフルエンザやノロウイルスの感染予防のための手すり消毒等を行いました。

機能維持訓練については定期的にリハビリクリニックを受診し訓練内容の見直しを行い

ました。ADL面が低下した方については、リハビリクリニックを受診しリハビリメニューの作成と機能訓練の支援を行いました。

申請事務及び手続代行業務については障害福祉サービス利用申請、補装具支給申請、障害支援区分認定申請、要介護認定申請等を行いました。

3 就労移行支援

皆さんに就職に向けた必要なサービスを提供しました。

就職への取り組みとして、学習会(社会人としてのマナー、仕事の進め方等)や、関係機関(ハローワーク、就業・生活支援センター)とも連携し職場見学を行い、就労についての知識と意欲向上に努めました。施設内作業では受託作業をそれぞれに目標を定め取り組みました。

就職に結びつかなかった方に対しては希望の確認と、適性や状況を検討して新たなスタートとなりました。

就労移行支援はサービスの利用期間が決まっており、利用者の減少に伴い利用者の確保が課題と考えます。

【支援実績】

学習会(内部2回)、見学(企業3か所)

4 就労継続支援B型

生産活動では軽作業を中心に組み組んでいただき、生活面では皆さんの思い等を確認し支援を行いました。

【作業実績】

(単位：円)

		年間売上額	年間工賃支給額	月平均工賃額
本年度実績	生活介護	15,238,471	10,536,448	17,619
	就労移行	99,303	99,204	3,968
	就労継続B型	1,283,210	1,283,210	18,597
合計		16,620,984	11,918,862	17,224

5 保健

(1) 検診

- ① 事業所内検診を春(4月)及び秋(10月)に血圧測定、検尿、視力測定(秋のみ)を実施しました。
- ② 嘱託医による定期検診を月1回実施し、7月は内科検診を実施しました。検診の結果、必要に応じ食事指導を栄養士に依頼し検査値悪化の改善に努めました。
- ③ 7月の結核検診では肺結核疑いで精検者が1名いましたが、精検にて異常はありませんでした。また、必要に応じて嘱託医による胸部のレントゲン検査を行いました。
- ④ 子宮癌、乳癌検診は市民検診を利用して行いましたが精検者はいませんでした。
- ⑤ 胃カメラや腹部超音波検査は、嘱託医やかかりつけ医と連携をとりながら行いまし

た。

- ⑥ 血圧測定は症状に応じて行い、測定時に脈拍の異常があった方については嘱託医やかかりつけ医に相談し適宜対応しました。

(2) 処置

- ① 健康状態把握のためチェック表を継続し活用しました。その他血圧測定は毎週1回、体重測定は毎月1回測定し健康管理に努めました。
- ② 循環障害により足の皮膚炎を起こしやすい方については、毎日の観察と足浴や状況に応じ軟膏を塗布することで皮膚症状の早期発見と悪化予防に努めました。
- ③ 乾燥性皮膚炎による皮膚症状の悪化がみられる方については、必要に応じて通院や保湿剤の使用で症状が改善しました。

(3) 投薬

嘱託医からの定期投薬は27名、服薬管理の方は6名、内、投薬カレンダーを使用している方は1名いました。基本的には自己管理が可能ですが、薬種の増加により混乱してしまう方には確実に内服ができるようセットして渡すようにしています。

(4) 感染症対策

過敏反応による未接種1名を除きインフルエンザの予防接種を全員が実施し、外泊後の検温や外出後のうがいと手洗いを徹底するとともに流行期の外出の自粛を行ったこと等で、インフルエンザ、ノロウイルスの感染者はありませんでした。

今年度10月から肺炎球菌が高齢者対象の定期予防接種となりましたので、対象となる方は全員接種を行いました。

(5) 入院

(単位：人)

科別 所属	内科	外科	皮膚科	精神科	計
ワークサポート 篠ノ井	3	1	0	1	5

6 給食

- (1) それぞれの身体状況に応じた食事や療養食を提供し生活習慣病の悪化予防と身体の安定に努め、看護師と連携を取り主治医の指示及び摂取状況や体重変化により食事内容を見直し改善に努めました。
- (2) 嗜好調査を含めた個別面談を行い食事全般についての要望を取り入れ、食事形態などの確認や食習慣などの改善に繋げました。引き続き課題のある方については、看護師や支援員と連携して改善に向け支援していきます。
- (3) 常時欠食の多い方については欠食届提出時に確認を行い喫食の促しをしましたが、なかなか改善ができないため今後も引き続き行うことで健全な食生活ができるよう支援していきます。
- (4) 委託先スタッフと定期的なミーティングを行い給食内容やそれぞれに対応が必要な情報などを共有して、より円滑な給食業務と衛生管理を行うように努めました。
- (5) 感染症予防のため食堂にアルコール自動噴霧器を設置し、食事前の衛生面を強化しました。

- (6) 安全な検食保存ができるよう検食用冷凍庫を増設しました。
- (7) 調理器具の点検や盛り付け時に細心の注意を払い、異物混入防止を強化し安全安心な食事提供に努めました。

Ⅲ ハートフル五明

【利用状況(平成27年3月31日現在)】

◎施設入所支援 30名 ◎生活介護 31名

1 日常生活上の支援

年間を通して、朝の居室巡回で健康確認、感染症の予防のための手洗い・うがいなどを行いました。併せて歯磨きの声掛け、仕上げ磨きの介助、入れ歯の着脱確認など口腔ケアの改善にも取り組みました。

特に健康面で確認が必要な方については、看護師と連携を取りながら毎日の検温・血圧測定で体調変化の早期発見に努めました。

通院付き添いの必要な方が増加する中、看護師と連携を取りながら効率的な通院を行うことができました。

衛生保持としては、居室清掃、シーツ交換、更衣介助、洗濯、入浴介助などの支援に努め、日々の様子を確認し、声掛け又は介助など、その方に合わせた支援を行いました。

外出として、日用品や衣類の買い物、食事など皆さんのニーズに合わせて実施したほか、行事として高橋まゆみ記念館、松代ロイヤルホテルの観劇、湯田中温泉、軽井沢と4コースに分けて、各々の方が希望するコースに参加し、楽しんでいただくことができました。

2 日中活動の支援

創作活動では、書初めの寮内展示、カレンダー作り、季節ごとの寮内飾りつけ、野菜作りなど、皆で完成させる喜びや達成感を感じられるような活動を行いました。その他、花見やドライブなど気分転換できるような短時間の外出も行いました。

身体を動かす活動としては、風船バレー、車いすサッカーのほか、ボランティアの方による車イスヨガにも取り組むことができました。

生産活動としては、日々の日課にメリハリが持てるよう軽作業・陶芸に取り組んでいますが、高齢化・障害の重度化により作業時間は減少の傾向にあります。皆さんの声を聴きながら、今後の取り組みについては検討していきます。

3 保健

(1) 検診

- ① 事業所内検診を春(4月)及び秋(10月)に血圧測定、検尿、視力測定(秋のみ)を実施しました。
- ② 嘱託医による定期診察を月1回実施し、7月には内科検診を実施しました。
- ③ 結核検診は7月に行い、精検者はいませんでした。嘱託医で胸部レントゲンを行うことが多く定期的に検査や紹介によりCT検査を行いました。

- ④ 子宮がん検診と乳がん検診は市民検診を利用して行いましたが精検者はいませんでした。
- ⑤ 胃カメラや腹部超音波検査は全員嘱託医及び主治医で行い、再検査の場合でも円滑に行われました。

(2) 処置

- ① 褥瘡の処置は定期的に受診し医師の指示のもと毎日支援員、看護師で処置を行い感染悪化などすることもなく経過しました。
- ② 頭部や全身の皮膚疾患は毎日観察を行い軟膏を塗布しました。
- ③ 血圧測定は原則週1回、体重測定は毎月1回測定し、健康管理に努めました。

(3) 投薬

嘱託医よりの定期投薬は28名、服薬管理は20名でした。管理の場合内科以外の投薬も多く管理に注意しました。

(4) 感染症対策

インフルエンザの予防接種は全員が行いました。感染者はいませんでした。また、今年度10月から肺炎球菌が高齢者対象の定期予防接種となりましたので、対象となる方は全員接種を行いました。

(5) 入院

(単位：人)

科別 所属	内科	脳外科	整形外科	皮膚科	計
ハートフル五明	6	2	1	1	10

*大腸内視鏡検査は車いす利用者のため入院して3名検査しました。

*高齢のため内科への入退院を繰り返した方が1名いました。

4 給食

- (1) 日々看護師・支援員と連携を取り、個々の身体状況に応じた食事や療養食を提供し生活習慣病の悪化予防と安定に努め、主治医の指示や摂食状況・体重変化により食事内容の変更を行い改善に努めました。
- (2) 嗜好調査を含めた面談を行って食事全般についての要望の取り入れ・食事形態などの確認や改善をすることで楽しく食事ができるよう努めました。
- (3) 利用者の一部の方には、休日に同一のおやつを提供する習慣にしたことで間食の摂り過ぎがなくなり、逆に皆さんの楽しみとなりました。
- (4) 委託先のスタッフと定期的なミーティングを行い、給食内容や個々の利用者さんへの対応を共有して、より円滑な給食業務と衛生管理を行うように努めました。
- (5) 感染症予防のため、食堂にアルコール自動噴霧器を設置し食事前の衛生面を強化しました。
- (6) 安全な検食保存ができるよう検食用冷凍庫を増設しました。
- (7) 調理器具の点検や盛り付け時に細心の注意を払い異物混入防止を強化し安全・安心な給食提供に努めました。

IV はあてい若槻

【利用者状況(平成27年3月31日現在)】

◎生活介護 12名 ◎就労継続支援B型 22名

各事業において定員を下回っており、関係諸機関と連携を取りながら利用される方の確保に努めてきました。利用希望者による見学は4件ほどありましたが、実際の利用には結びつきませんでした。定員確保のために、特別支援学校からの実習生の受け入れや、相談支援機関等他機関とのさらなる連携、情報収集が課題となりました。

1 支援サービス

(1) 生活介護

事業計画に沿った日中活動を行うことができました。重度の障害をお持ちの方が利用される月・火曜日を創作的な活動時間にし、その他の日は靴下の裏返し、アルミ缶つぶし、ノバフォーム等の作業を中心に行いました。

月2回の音楽療法、本の読み聞かせは定着した活動として行い、季節に合わせた活動(豆まき、七夕飾り、等)や野菜作りを行い、毎日の水くれや手入れ、収穫した物でピザを作ったり、薄焼きを作ったりと料理教室に繋げることもできました。

時にはバスで外出をし、公園の散策、美術館の見学など、皆さんに喜んでいただける活動を企画することができました。

(2) 就労継続支援B型

長野福祉工場の印刷物の仕分け・梱包作業の定期物の受注が減少したため、その補足として外部の事業者から定期的な作業を受注することができました。今後も継続して受注していけるよう、取引先との連携を図ってまいります。

縫製作業は、長野福祉工場や外部事業者より安定した作業を確保することができました。新たにウエスの作業を受注し、定期的に納品するようになりました。

外部就労継続支援A型事業所からの受注は大きな変動がありませんでした。しかし、一部単価の引き下げがあり工賃の支給に影響が心配されましたが、他の作業を請け負うことで補うことができました。

全体的に仕事を安定確保することができましたが、時期によっては納品量の増大や仕事量の増大があるため、早めの受注計画により平均的な受注が行えるよう努めてまいります。

【作業実績】

(単位：円)

項目	年間売上額	年間支給工賃額	月平均工賃
26年度計画	4,356,000	3,960,000	15,000
26年度実績	4,307,399	4,030,768	15,932

2 年間行事

ほぼ予定どおりに実施することができました。みなさんのご希望に沿えるよう楽しい企画をし、大勢の方に参加していただけるよう努めました。

V 地域生活支援センター コロニー

【利用状況(平成27年3月31日現在)】

◎グループホーム「さいなみほ〜む」利用者3名

(バックアップ施設「ワークサポート篠ノ井」)

◎グループホーム・ケアホーム「うわのほ〜む」利用者4名

(バックアップ施設「はあてい若槻」)

担当支援員及び世話人が連携を取りながら係ることで、皆さんは安定した状況で地域生活を送ることができました。

VI 相談支援事業所 あいくる

昨年度は猶予期間の最終年ということで、各市町村の達成率もあって依頼が集中しました。

専任相談支援専門員中心に兼務相談支援専門員と人数配分をしながら対応しましたが、かなりの調整が必要でした。兼務相談支援専門員が必要なときに動ける職場環境にないとなかなか難しいと感じたり本体業務への影響も検討する必要があると感じました。

VII 指定短期入所事業

【利用状況(平成26年度 延べ人数31名 延べ日数66日)】

利用される方の状況に合わせたサービスの提供と個々に必要な支援を行いました。通所利用の方は自立支援と位置づけ対応ができました。

VIII 長野福祉工場 (就労継続支援A型事業所)

【利用者状況(平成27年3月31日現在)】 利用者45名

営業担当者及び制作担当者の減員が受注量及び生産量の減少に繋がり、人材募集に対する応募があまりなく、今後の採用者のスキルの見直し等が大きな検討課題となりました。現員については利用率が向上し、生産力や収益の向上など良い結果をもたらしています。今後は技能の継承と生産力のバランスを考えた人員配置となるような増員と、生産力向上のための設備投資や設備更新を計画的に行う必要があります。

事業活動収支は、前年度よりは約1,275万円改善されましたが、約177万円の差損となりました。福祉事業活動では利用者数は減少しましたが、利用率の向上により訓練等給付費や雇用報奨金等収入の増加があり、前年度より約487万円改善した約2,050万円の差益となりました。就労支援事業活動では印刷・縫製事業とも前年度より改善し、合わせて約786万円良化しましたが、依然として約2,217万円の差損となりました。

資金収支は、就労支援会計では前年より約 42 万円改善しましたが約 2,109 万円の不足がありました。福祉事業活動、施設整備の二つの会計で昨年より約 644 万円多い約 1,752 万円の差額となりましたが、財務活動で返済金が昨年度より約 108 万円多く借入金が 670 万円少なくなったことから、本部からの借入金は減少しましたが昨年度より 768 万円の悪化となりました。これらにより長野福祉工場合計では昨年より約 82 万円悪化し、約 658 万円の不足となりました。

1 就労支援事業

(1) 事業実績

印刷部門は売上が約 1,284 万円減少しており、営業担当者の補充ができず売上が確保できない状態が続いており、営業力の強化が大きな課題となっています。

支出では、人件費で給与の未払い分を計上しましたが約 857 万円減少、諸経費約 199 万円、材料費約 612 万円がそれぞれ減少し、経費合計では約 1,668 万円減少したため収益は前年度より約 400 万円改善しましたが約 1,253 万円の差損でした。

縫製部門は、前年度より売り上げが約 1,515 万円減少しましたが、材料費等で約 2,033 万円削減され、加工高が約 518 万円増加して、人件費等諸経費の増加はありましたが、約 380 万円改善し約 970 万円の差損となりました。しかし、材料費の削減の中には棚卸方法の変更による約 368 万円の削減があり、実質的には昨年と収支の構造が大きく改善されてはいません。

特例部門は減収減益ですが、利用人数が減っているため支給工賃に大きな変動はありません。

【部門別事業実績】

(単位:千円)

	売上高			加工高			
	当期実績	前期実績	前年比	当期実績	売上比率	前期実績	売上比率
印刷	342,750	355,590	96.39%	153,486	44.78%	160,209	45.05%
縫製	129,708	144,854	89.54%	34,847	26.87%	29,665	20.48%
特例	2,992	3,309	90.42%	1,809	60.46%	1,866	56.39%
合計	475,450	503,754	94.38%	190,142	40.00%	191,740	38.06%

(2) 賃金・工賃

賃金・工賃の推移は次の表の通りで、就労支援事業全体の給料・諸手当の総額は約 560 万円減少していますが、利用者の賃金総額は約 520 万円増加しました。賃金総額の減少は主に利用者以外の従業者の減少によるもので、利用者の賃金総額の増加は、利用者の延べ利用者数が 453 名増加しており、減少した労力の不足分を利用者の利用率の向上とパート利用者等の勤務時間の延長等により補填したためです。一方で利用者賃金の平均月額も減少しています。これは、パート利用者の延べ利用者数が 38 名増加したためと考えます。特例利用者の工賃は、総額、時給とも減少しましたが、利用者の減員により平均月額は微減に収まりましたが、時給では昨年実績から大きく減少し、目標である最低賃金の 1/3 の 219 円にはほど遠い結果となりました。

【賃金・工賃の推移】	26年度	25年度	増減	増減率
賃金（平均月額）	117,987円	122,906円	-4,919円	96.00%
賃金（総額）	76,101,396円	70,871,719円	5,229,677円	107.38%
特例工賃（時給）	170円	203円	-33円	83.74%
特例工賃（総額）	635,577円	754,774円	-119,197円	84.21%
特例工賃（平均月額）	16,296円	16,772円	-476円	97.16%

(3) 施設整備

7月に清水財団様の補助にて特例事業用印刷機の更新が完了し、8月に共同募金分配事業としてPOP用丁合い機が新しく設置できました。また、3月に自費でCTPクリーニングユニットの更新も完了しました。

2 福祉事業

利用される方個々の状況等の把握に努め、障害の状況を踏まえた配置及び配置転換や作業内容の変更を行い、事業所内での定着を図り利用率は向上しました。期中に5名が新規に利用を開始しましたが、長期欠勤や結婚退社などで9名が利用を終了しました。

職業指導では、全ての部署でのマニュアル作製や標準作業の確立、作業指示による時間の管理を目指しましたが、各部署によって進捗状況には差があり、次年度への課題となりました。また、就労支援事業の収益向上のための新規事業検討は進められませんでした。

(1) 利用の状況

利用状況は下表の通りで、5名が新しく利用を開始しましたが、うち2名が長期欠席となり利用を終了したほか、体調悪化による退所者2名、長期欠勤者の利用施設の変更1名、結婚退社を含む自己都合による退所者4名の合計9名が退所しました。利用者数は期首より4名減員となっていますが、体調不良による欠勤者や長期欠勤者の利用終了と、利用者さん個々の状況に配慮した適切な就業管理により、平均利用者数、平均利用率とも増加しました。

【利用契約者数の推移】	26年度	25年度	増減	増減率
期首 () は内特例	49 (4) 人	52 (4) 人	-3 (0) 人	94.23%
期中最大 () は内特例	51 (3) 人	52 (4) 人	-1 (-1) 人	98.08%
期末 () は内特例	45 (3) 人	50 (4) 人	-5 (-1) 人	90%
延べ利用者数	10,117人	9,664人	453人	104.69%
開所日数	243日	241日	2日	100.83%
年間平均利用者数	41.63人	40.10人	1.53人	103.82%
平均利用率	104.08%	100.25%	3.83	103.82%

(2) 職業指導

印刷、縫製の両事業とも経費削減の意識づけが不十分で継続課題となりました。

また、数年来の課題であるマニュアルの作成や標準業務の確立の必要性は理解されてきていますが完成には至らず、全体が人員不足で業務分掌によるOJTも進められませんでした。特に制作係ではいずれも遅れており、加えて人員減少による制作量の減少

も新たな課題となりました。全体的に作業手順や作業内容の不備によるミスは減りましたが、まだロスについては意識が薄く改善に着手されていません。次年度も業務マニュアルの補完及び技術向上のOJTを強化することと、ロスの削減や経費削減の意識づけを行います。

(3) 生活支援

特例利用者の希望による送迎を必要な都度行ったほか、保健相談・嘱託医の検診の補助、インフルエンザやノロウイルス注意報を受けての注意喚起などを行い、健康管理に留意するよう支援しました。インフルエンザやマイコプラズマ肺炎等の罹患者もありませんでしたが事業所内での蔓延はありませんでした。

(4) 研修

虐待防止、権利条約、社会支援雇用、優先調達制度など、内部及び外部の研修等に積極的に参加し見識を深めました。

3 管理部門

施設、労務、営業、製造等の管理を適切に行いました。担当者の退職に伴う引き継ぎもありマニュアルや業務内容の見直しができました。

IX 障害児自立サポート事業所 すまいる

【利用状況(平成27年3月31日現在)】

◎登録者 小学部 8名 中学部 3名 高等部 4名

利用状況 平均 毎日6～7名

長野市自立支援協議会(長野市障害ふくしネット)のこども部会において、重度心身障害児、医療ケア児の放課後預かりについて検討を重ね、すまいるとしても医療ケア児についての受け入れまではできませんでしたが、重度心身障害児については関係者と情報共有を行い受け入れることができました。

X 障害児自立サポート事業 ふれんど

【利用状況(平成27年3月31日現在)】

◎登録者数 中学部 4名 高等部 1名

利用状況 平均 毎日2～3名

少しずつ登録者も増え、利用される人数も固定しつつあります。

平成 26 年度 会議、行事及び研修会等経過報告

1 役員会等

(1) 理事会

年 月 日	会 議	場 所
26. 5. 26	第 1 回 平成 25 年度事業報告及び決算	篠ノ井施設
7. 4	第 2 回 任期満了に伴う評議員の選任	篠ノ井施設
7. 10	第 3 回 理事長の互選	篠ノ井施設
12. 4	第 4 回 平成 26 年度中間決算、評議員の補充選任、その他	篠ノ井施設
27. 3. 25	第 5 回 平成 27 年度事業計画及び予算、その他	長野市ふれあい福祉センター

(2) 評議員会

年 月 日	会 議	場 所
26. 5. 26	第 1 回 平成 25 年度事業報告及び決算	篠ノ井施設
7. 4	第 2 回 任期満了に伴う理事及び監事の選任	篠ノ井施設
12. 4	第 3 回 平成 26 年度中間決算、その他	篠ノ井施設
27. 3. 25	第 4 回 平成 27 年度事業計画及び予算、その他	長野市ふれあい福祉センター

(3) 監査会

年 月 日	会 議	場 所
26. 4. 1	前年度期末における現金、手形及び現在高監査	篠ノ井施設 長野福祉工場
30 及び 5. 2	平成 25 年度決算監査（法人本部・ワークサポート篠ノ井・ハートフル五明・はあてい若槻・地域生活支援センターコロニー・あいくる・すまいるの各会計等） 総括講評 5/2 日	篠ノ井施設
5. 1	平成 25 年度決算監査（長野福祉工場会計）	長野福祉工場
11. 14	平成 26 年度中間監査(全般)	長野福祉工場 篠ノ井施設

2 法人内会議及び行事等

年 月 日	会議及び行事等	場 所
26. 4. 1	辞令交付・勤続表彰	篠ノ井施設 はあてい若槻 長野福祉工場
1	長野福祉工場朝礼（毎月開催）	長野福祉工場
3	経営会議（毎月開催）	篠ノ井施設
3	防火管理委員会	篠ノ井施設 若槻施設合同
7	篠ノ井施設運営会議（毎月開催）	篠ノ井施設
8	篠ノ井施設職員会議（毎月開催）	篠ノ井施設
10	長野福祉工場安全衛生委員会定例委員会（毎月開催）	長野福祉工場
15	長野福祉工場経営会議・スタッフミーティング（毎月開催）	長野福祉工場
15	篠ノ井施設利用者春季健康診断 ～16日	篠ノ井施設
15	はあてい若槻春のレクリエーション（お花見）	はあてい若槻
23	篠ノ井施設環境衛生委員会（毎月開催）	篠ノ井施設
24	パートタイム労働者の職務分析・職務評価導入に関するコンサルティング（長野労働局）	
26	ながのコロニー後援会会計監査	篠ノ井施設
26	ながのコロニー後援会総会	篠ノ井施設
5. 14	深夜業対象職員健康診断 22・29日	篠ノ井施設
21	A3判縦通しオフセット印刷機入札会	長野福祉工場
22	春季防災訓練	篠ノ井施設 はあてい若槻 長野福祉工場
23	はあてい若槻職員会議（毎月開催）	はあてい若槻
6. 8	長野市交響楽団第58回定期演奏会招待	長野市
12	はあてい若槻宿泊旅行（スパリゾートハワイアンズ）～13日	福島県
19	ハートフル五明宿泊旅行（高橋まゆみ人形館他）日帰りコース	飯山方面
27	ながのコロニー互助会総会	ホテル信濃路
7. 1	全国安全週間 ～7日	全施設
3	ワークサポート篠ノ井宿泊旅行（ディズニーランド）～3日	千葉方面
8	オフセット印刷機設置（社会福祉法人清水基金様助成）	長野福祉工場
15	長野福祉工場職員健康診断	長野福祉工場
18	ワークサポート篠ノ井グループ行楽（小川村コース）	小川村
22	篠ノ井施設利用者結核検診	篠ノ井施設
22	はあてい若槻サマーパーティー	須坂市
24	ワークサポート篠ノ井宿泊旅行（佐渡島）～25日	佐渡市方面
29	新役員等への法人概要説明会・施設見学	全施設

8. 5	防火管理委員会	篠ノ井施設 若槻施設
6	長野県知事選挙不在者投票	ワークサポート篠ノ井 ハートフル五明
6	丁合機設置（共同募金配分事業）	長野福祉工場
7	篠ノ井施設納涼祭（二胡演奏）・盆踊り	篠ノ井施設
13	夏季休日 ～16日	全施設
19	ワークサポート篠ノ井グループ行楽（安曇野コース）	安曇野方面
29	ワークサポート篠ノ井グループ行楽（上田コース）	上田方面
9. 18	ハートフル五明宿泊旅行（観劇コース）～19日	松代ロイヤルホテル
19	ワークサポート篠ノ井グループ行楽（信州新町コース）	長野市信州新町
29	簡易専用水道検査	長野福祉工場 篠ノ井施設
30	特定給食施設等巡回指導	篠ノ井施設
10. 1	全国労働衛生週間 ～7日	全施設
3	JDF みやぎ支援センターへ職員派遣 1名 ～7日	宮城県
4	第37回コロニー祭	篠ノ井施設
8	篠ノ井施設利用者秋季健康診断 ～9日	篠ノ井施設
8	ハートフル五明宿泊旅行（軽井沢コース）～9日	軽井沢町
11	第5回コロニーまつり	若槻施設
21	防災訓練	はあてい若槻 長野福祉工場
22	ワークサポート篠ノ井グループ行楽（戸隠コース）	戸隠方面
23	防災訓練	篠ノ井施設
24	中央消防署若槻分署立入検査	長野福祉工場
24	中央消防署若槻分署立入検査	はあてい若槻
30	ワークサポート篠ノ井宿泊旅行（名古屋コース）～31日	名古屋市方面
11. 6	健康保険及び厚生年金保険事業所調査	全施設
6	ワークサポート篠ノ井宿泊旅行（東京コース）～7日	東京都
12	篠ノ井施設職員定期健康診断	篠ノ井施設
18	ハートフル五明宿泊旅行（湯田中はくらコース）～19日	山ノ内町
18	保健指導（全国健康保険協会長野支部）	長野福祉工場
29	男声合唱団ZENチャリティー演奏会招待	ホクトホール
12. 10	新潟日報取材（アビリンピックDTP部門金賞受賞 長崎和志氏）	長野福祉工場
11	第47回衆議院議員総選挙・第23回最高裁判所裁判官国民審査不在者投票	ワークサポート篠ノ井 ハートフル五明
17	はあてい若槻職員定期健康診断	はあてい若槻
24	ワークサポート篠ノ井忘年会	テラスグランツ

24	ハートフル五明忘年会	篠ノ井施設
29	はあてい若槻忘年会	テラスグランツ
30	年末年始休日 ～1/4日	全施設
27. 1. 16	チューリップ販売開始 ～3月上旬	東急百貨店前
20	はあてい若槻利用者成人式	はあてい若槻
23	ワークサポート篠ノ井就労移行支援事業の職場見学(23・26・2/4日)	長野市内
2. 19	保健指導(全国健康保険協会長野支部)	篠ノ井施設
3. 10	長野市一般指導監査	篠ノ井施設
11	VDT健康診断	長野福祉工場
14	ながのコロニー後援会役員会	篠ノ井施設
16	篠ノ井消防署立入検査	さいなみほ～む
31	退職辞令交付	篠ノ井施設 長野福祉工場

3 法人外会議及び行事等

年月日	会議及び行事等	場所
26. 4~27. 3	長野市障害ふくしネット・こども部会(毎月開催)	長野市
26. 4~27. 3	長野市障害ふくしネット・くらし部会(毎月開催)	長野市
26. 4~27. 3	長野市障害ふくしネット・しごと部会(毎月開催)	長野市
26. 4~27. 3	長野市障害ふくしネット・ケアプランナー指定相談支援事業所連絡会(毎月開催)	長野市
26. 4~27. 3	長野市障害ふくしネット・施策フォーラム(毎月開催)	長野市
26. 4~27. 3	長野圏域高齢知的障害者支援検討会(毎月開催)	長野市他
4. 10	長野県知的障がい者福祉協会北信支部第1回代表者会議	長野市
17	介護福祉実習連絡協議会	上田市
17	ゼンコロ第3回事業部会	東京都
17	第19回ゼンコロ運営委員会 ～18日	東京都
19	「境内アート小布施×苗市」出店 ～20日	小布施町
22	長野県社会福祉法人経営者協議会第1回役員会・総会	長野市
5. 14	長野危険物・防火管理協会平成26年度定期総会・優良防火対象物表彰式(優良防火対象物表彰受賞)	長野市
15	平成26年度長野商工会議所会員大会・第62回永年勤続従業員表彰式	長野市
15	もんぜんぷら座販売会 ～1月まで5回	長野市
20	もんぜんぷら座販売定期総会	長野市

21	長野市住宅対策審議会(第3回)	長野市役所
22	長野県知的障がい者福祉協会定期総会	塩尻市
25	長野軽トラ市出店 ～11月(7月除く)まで6回	篠ノ井駅前
28	長野養護学校関係者会議	長野養護学校
29	第1回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会	長野市役所
6.5	ゼンコロ第63回理事会、第66回総会 ～6日	青森市
6	平成26年度長野地区産業安全大会	長野市
9	長野県身体障害者施設協議会施設長・事務担当者会議及び理事会 ～10日	長野市
14	第4回関東甲信越フロアホッケー競技大会	ホワイトリング
18	長野県セルフセンター協議会第1回北信ブロック会議	長野市
7.3	「第33回ふれあいまつり」第1回実行委員会	長野市
3	ゼンコロ第4回事業部会	東京都
3	第20回ゼンコロ運営委員会 ～4日	東京都
9	長野市住宅対策審議会(第4回)	長野市役所
11	指定施設における不在者投票事務打ち合わせ会議	長野市役所
25	長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済年金委員会	長野市
8.4	長野県身体障害者施設協議会理事会 ～5日	千曲市
14	五明区盆踊り出店	五明地区
26	長野県セルフセンター協議会北信ブロック役員会	長野市
9.2	長野県セルフセンター協議会第2回北信ブロック会議	長野市
5	平成26年度長野地区労働衛生大会	長野市
5	長野県稲荷山養護学校PTAバザー出店	稲荷山養護学校
18	長野市住宅対策審議会(第5回)	長野市役所
21	長野県障害者文化芸術祭	長野市
26	「第33回ふれあいまつり」第3回実行委員会	長野市
27	五明区布制神社前夜祭出店	五明地区
29	長野県社会福祉法人経営者協議会第2回役員会	長野市
10.11	「火のアートフェスティバル2014陶器市」出店 ～12日	東御市
13	「第33回ふれあいまつり」(台風19号の影響により中止)	若里公園
21	第35回全国障害者技能競技大会長野県選手団結団式	長野県庁
23	ゼンコロ第5回事業部会	東京都
29	上越市立鉢小学校総合学習の講師として長崎和志氏派遣	上越市
30	長野県セルフセンター協議会第3回北信ブロック会議	長野市
11.1	ハーモニー夢まつり出店	長野市
2	JRA東京競馬場イベント出店	東京都
9	篠ノ井地区住民福祉大会出店	篠ノ井地区

12	セルプ協雇用事業部会幹事会	東京都
18	「第33回ふれあいまつり」第4回実行委員会	長野市
20	第21回ゼンコロ運営委員会事業部会「小規模事業の創出研究会議」	東京都
20	ゼンコロ海外視察報告会	東京都
20	ゼンコロ第65回理事会、第67回総会 ～21日	東京都
21	第35回全国障害者技能競技大会 ～23日 DTP部門金賞 長崎和志氏	名古屋市
26	第2回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会	長野市役所
12. 9	長野県社会福祉法人経営者協議会第3回役員会	松本市
17	第35回全国障害者技能競技大会DTP部門金賞副知事表敬訪問 長崎和志氏	長野県庁
22	長野県セルプセンター協議会第4回北信ブロック会議	長野市
25	第3回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会	長野市役所
27. 1. 1	上野区新年祝賀会	長野市
16	第4回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会	長野市役所
16	長野圏域入所連絡調整の体制に係る意見聴取会	篠ノ井施設
23	施設サービス提供事業所と学校の懇談会	稲荷山養護学校
27	高齢者雇用確保措置の導入状況の確認	篠ノ井施設
28	長野県セルプセンター協議会第5回北信ブロック会議	長野市
2. 5	長野県知的障がい福祉協会北信支部第4回代表者会議	長野市
5	ゼンコロ運営委員会事業部会「小規模事業の創出研究会議」	東京都
5	第22回ゼンコロ運営委員会 ～7日	東京都
17	長野県就労移行機能強化事業「働くことの相談会 in 北信地域」	長野市
21	氷の彫刻展（後援）～22日	エムウェーブ
21	古里公民館文化芸能祭出店	古里地区
23	ナイスハートバザール in 長野出店 ～25日	長野市
26	長野県社会福祉法人経営者協議会第4回役員会	長野市
27	長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済年金委員会	長野市
3. 4	ゼンコロ第66回理事会、第68回総会 ～5日	東京都
9	長野県身体障害者施設協議会新年初理事会	長野市
13	指定施設における不在者投票事務打ち合わせ会議	長野市役所
15	「春を呼ぼう ほほえみコンサート」はあてい若槻出演	サンアップル
26	長野県社会福祉法人経営者協議会第5回役員会	長野市

4 研修会・講習会・説明会等

年月日	研修会・講習会・説明会名	場所
26. 4. 16	相談支援専門員勉強会	長野市
22	福祉経営セミナー（長野県社会福祉法人経営者協議会）	長野市
24	相談支援専門員勉強会 2人	長野市
24	長野県障害支援区分認定調査員研修会 2人	長野市
5. 15	新規（小規模）事業創設に伴う視察 ～16日 2人	山形市
15	山形県コロニー協会（山形福祉工場制作現場）視察 ～16日	山形市
22	長野県知的障がい福祉協会シンポジウム	塩尻市
30	管内保健医療福祉関係者等研修会	長野市
6. 5	安全運転管理者等講習（長野県公安委員会）	長野市
5	関東社会就労センター協議会研究大会 in 長野 ～6日 2人	長野市
5	防火管理講習 ～6日	長野市
6	人間心理よりみた事故防止対策（長野地区産業安全大会）	長野市
10	第1回工賃向上計画セミナー（長野県セルフセンター協議会） 2人	千曲市
10	目指せ！自ら考え行動する”自主行動型“社員研修 2人	長野市
10	福祉職員生涯研修【職場内研修(OJT)推進担当者課程(種別共通)】7月10日の2日間	長野市
12	第5回日本セルフセンター研究大会	東京都
18	安全運転管理者等講習（長野県公安委員会）	長野市
19	ゼンコロ第2回印刷事業営業担当者研修会 ～20日	東京都
20	社会保険事務・労働保険年度更新事務説明会 2人	長野市
24	男女雇用機会均等法改正省令・告示説明会	長野市
24	「介護予防あれこれ講座」ロコモを知ってお元気に！ 7人	篠ノ井施設
24	福祉職員生涯研修【新任職員課程（種別共通）】 7/23・24日 3人	長野市
27	障がい福祉サービス従事者新人研修	長野市
7. 2	「介護予防あれこれ講座」こんなに怖い！タバコの害 4人	篠ノ井施設
3	就労継続支援B型事業利用についての長野圏域合同説明会 2人	長野市
4	第18回国際電子出版 EXPO 視察 2人	東京都
5	第40回長野県障がい者技能競技大会 2人	上田市
8	長野県消防学校「自衛消防隊科教育」 ～9日	長野市
17	法人内研修会（メンタルヘルス研修会） 23人	全施設
17	ゼンコロ生活介護事業研修会 ～18日	東京都
23	福祉職員生涯研修【新任職員課程】 ～24日 3人	長野市
25	施設園芸・植物工場展視察 2人	東京都
26	長野市内の通所施設説明会（長野市障害ふくしネット） 2人	長野市

29	株式会社長野県A・コープ設立に伴う取引先説明会	長野市
8. 7	第2回工賃向上計画セミナー(長野県セルフセンター協議会) 2人	長野市
11	特定給食従業者研修会(長野市保健所)	長野市
19	「若手社員のブラッシュアップ」研修	長野市
20	社会福祉施設における安全衛生管理及び労務管理研修会(長野労働基準監督署)	長野市
25	入札参加資格説明会(長野市障害福祉課)	長野市
9. 2	食パン専門店事業起こしの実践例研修(長野県セルフセンター協議会)	長野市
3	DTP種目技能向上講習会(長野県技能五輪推進委員会) 4回	長野市
4	ゼンコロ就労移行支援事業担当者研修会 ~5日	山形市
5	人を育てる ~オリンピック選手育成の現場から~(長野地区労働衛生大会)	長野市
11	紙断裁機の取扱者特別教育講習会(長野県印刷工業組合)	長野市
11	事業主・公正採用選考人権啓発推進員研修会並びに人権啓発講座	長野市
11	福祉職員生涯研修【中堅職員課程(種別共通)】~12日	長野市
16	第1回北信地区労働フォーラム	長野市
19	平成26年度障がい者相談支援従事者現任研修 10/3・4日	松本市
25	長野県身体障害者施設協議会事務職員研修会 ~26日	佐久市
25	ゼンコロ第2回印刷事業製造担当者研修会 ~26日 3人	東京都
26	東京ファッション産業機器展見学	東京都
29	福祉経営研修会(長野県社会福祉法人経営者協議会)	長野市
10. 2	講演会「目に見える障害と見えない障害」	長野市
2	「長野市歯を守る市民の会」障害者専門部会講演会	長野市
9	第3回工賃向上計画セミナー(長野県セルフセンター協議会) 2人	長野市
10	事業所での健康づくり研修会(全国健康保険協会長野支部)	長野市
17	精神障害者の現状と今後の課題(絆の会)	長野市
21	長野県身体障害者施設協議会栄養士・調理職員研修会 ~22日	小諸市
23	ゼンコロA型事業担当者研修会 ~24日 3人	東京都
24	雇用保険適用業務照合省略事業所事務担当者研修会	長野市
11. 10	児童発達支援管理責任者研修(講義・演習) ~11日	松本市
11	年金委員・健康保険委員研修会	長野市
13	年末調整説明会	長野市
19	就労移行機能強化事業地方研修	長野市
19	苦情対応システム研修会(長野県福祉サービス運営適正化委員会) 2人	長野市
20	長野市障害者虐待防止・権利擁護研修 2人	長野市

26	改正パートタイム労働法説明会	長野市
12. 1	感染症予防講習会 4人	長野市
4	ゼンコロ放課後等児童デイサービス事業研修会 in 沖縄 ～5日	沖縄県
8	転倒災害防止講習会	長野市
9	福祉実践セミナー（長野県社会福祉法人経営者協議会）	長野市
27. 1. 19	長野県就労移行機能強化事業「働くことの相談会 in 北信地域」開催説明会	長野市
20	セルフセンター・ホームページへの事業所紹介及び取扱商品等掲載登録に係る説明会 2人	長野市
21	管内保健医療福祉関係者等研修会 2人	長野市
22	ゼンコロ相談支援研修会 ～23日	東京都
22	メンタルヘルス対策講習会（心の健康づくり計画策定方法の説明会）	長野市
30	平成26年度児童発達支援管理責任者研修 2/16・17日	長野市
2. 6	長野南社会保険委員会支部別研修会	長野市
6	page2015視察（日本印刷技術協会）2人	東京都
13	障害者虐待防止・権利擁護研修、指定障害福祉サービス事業者等集団指導 4人	長野市
3. 7	管内栄養士研修会（長野市保健所）	長野市
17	障害者雇用納付金制度事務説明会（高齢・障害・求職者雇用支援機構）	長野市
20	平成27年度報酬改定に伴う事業所説明会 2人	長野市
	研修会等件数 83件 受講者数 146人	

5 福祉現場実習・研修受入状況

年月日	実習・研修名	場所
26. 4. 30	稲荷山養護学校高等部更級分教室2年校外作業実習 8名 (4/30 8名、5/14 8名、7/18 8名、8/27 8名、 9/10 8名、9/24 8名、12/3 8名 計7日 延56名)	篠ノ井施設
6. 2	社会貢献体験（ボランティア活動）1名 ～13日 10日間 (黒木学園カレッジオブキャリア3年)	篠ノ井施設
5	産業現場等における実習 2名 ～6日 2日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
9	産業現場等における実習 1名 ～11日 3日間(稲荷山養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
9	産業現場等における実習 1名 ～17日 7日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
12	産業現場等における実習 1名 ～16日 3日間(稲荷山養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
18	産業現場等における実習 1名 ～27日 8日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井

23	産業現場等における実習 1名 ~27日 5日間(稲荷山養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
23	介護福祉実習 1名 ~7月4日 10日間(上田福祉敬愛学院1年)	ハートフル五明
7. 7	体験実習 1名 ~8月31日 21日間(利用希望者)	ワークサポート篠ノ井
8	篠ノ井西中学校2年職場体験学習 ~9日 2日間 8日3名、9日4名	篠ノ井施設
15	社会福祉士相談援助実習 1名 ~8/21日 24日間 (日本福祉大学通信教育課程)	ワークサポート篠ノ井
30	七二会中学校2年職場体験学習 1名 ~31日 2日間	篠ノ井施設
9.11	体験実習 1名 ~10月9日 11日間(利用希望者)	ワークサポート篠ノ井
24	職場実習 1名 ・29日 2日間(社会福祉法人絆の会)	長野福祉工場
10. 7	介護福祉実習 1名 ~26日 15日間(上田福祉敬愛学院2年)	ハートフル五明
9	職場体験学習 6名 1日間(北部中学校)	はあてい若槻
27	職場実習 1名 ~31日 5日間(若槻養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
28	産業現場等における実習 1名 ~6日 7日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
11. 7	産業現場等における実習 1名 ~13日 5日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
10	体験実習 1名 ~21日 10日間(利用希望者)	ワークサポート篠ノ井
14	産業現場等における実習 1名 ~20日 5日間(稲荷山養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
17	職場体験学習 1名~21日 5日間(豊野高等専修学校)	長野福祉工場
18	職場体験学習 1名~26日 6日間(信大附属特別支援学校)	はあてい若槻
18	職場体験学習 1名~28日 8日間(信大附属特別支援学校)	ハートフル五明
21	産業現場等における実習 1名 ~28日 5日間(稲荷山養護高等部2年)	ワークサポート篠ノ井
27. 1.26	就労アセスメント 1名 ~30日 5日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
28	ボランティア活動 1名 ~30日 3日間(上田女子短期大学幼児教育学科)	篠ノ井施設
2. 2	就労アセスメント 1名 ~4日 3日間(稲荷山養護高等部3年)	ワークサポート篠ノ井
	45名 200日間	

6 視察・見学受入状況

年月日	団体名等	人員	場所
26. 4.23	稲荷山養護学校高等部更級分教室2年生徒、職員様	9	篠ノ井施設
5.19	利用希望者様(絆の会皆神ハウス相談室様依頼)	2	ワークサポート篠ノ井
27	利用希望者様(千曲・坂城障がい者(児)相談支援室様依頼)	2	ワークサポート篠ノ井
30	利用希望者様(千曲・坂城障がい者(児)相談支援室様依頼)	2	ワークサポート篠ノ井
6. 3	長野盲学校生徒・保護者・職員様	3	はあてい若槻
10	長野養護学校高等部1年生徒・職員様	22	はあてい若槻
18	新潟県在住ボランティア様	6	長野福祉工場

7. 2	利用予定者様	2	長野福祉工場
4	利用希望者様（長野りんどう会様依頼）	3	ワークサポート篠ノ井
24	信濃町役場職員様	2	長野福祉工場
18	利用希望者様（長野県域障害者就労・生活支援センター様依頼）	4	ワークサポート篠ノ井
23	利用希望者様	2	長野福祉工場
25	信大附属特別支援学校保護者・教員様	7	はあてい若槻
31	松本市波田地区社会福祉協議会様	27	篠ノ井施設
9. 24	川中島地区民生児童委員協議会障害者福祉部会様	10	篠ノ井施設
29	千曲市民生児童委員協議会障害者福祉部会様	35	篠ノ井施設
10. 8	利用希望者様（社会福祉法人長野南福社会様依頼）	2	長野福祉工場
10	ハーモニー桃の郷家族会様	14	ワークサポート篠ノ井
14	利用希望者様（長野市社会事業協会様依頼）	3	篠ノ井施設
15	長野県身体障害リハビリテーション様	3	ワークサポート篠ノ井
16	利用希望者様（さくら会様依頼）	3	長野福祉工場
29	若槻養護学校生徒・職員様	2	長野福祉工場
29	豊野専修学校学生様	2	長野福祉工場
31	長野市赤十字奉仕団篠ノ井分団様	14	篠ノ井施設
11. 13	稲荷山養護学校中等部3年校外学習生徒・職員様	17	篠ノ井施設
25	信大附属特別支援学校生徒・保護者・教員様	17	はあてい若槻
12. 9	稲荷山養護学校高等部校外学習生徒・職員様	17	篠ノ井施設
27. 2. 6	仕事内容見学（篠ノ井高等学校犀峽校様依頼）	3	ワークサポート篠ノ井
27	利用希望者様（社会福祉法人森と木様依頼）	3	ワークサポート篠ノ井
3. 20	福祉施設見学会（長野県社会福祉協議会様依頼）	17	篠ノ井施設
	30 件	255 名	